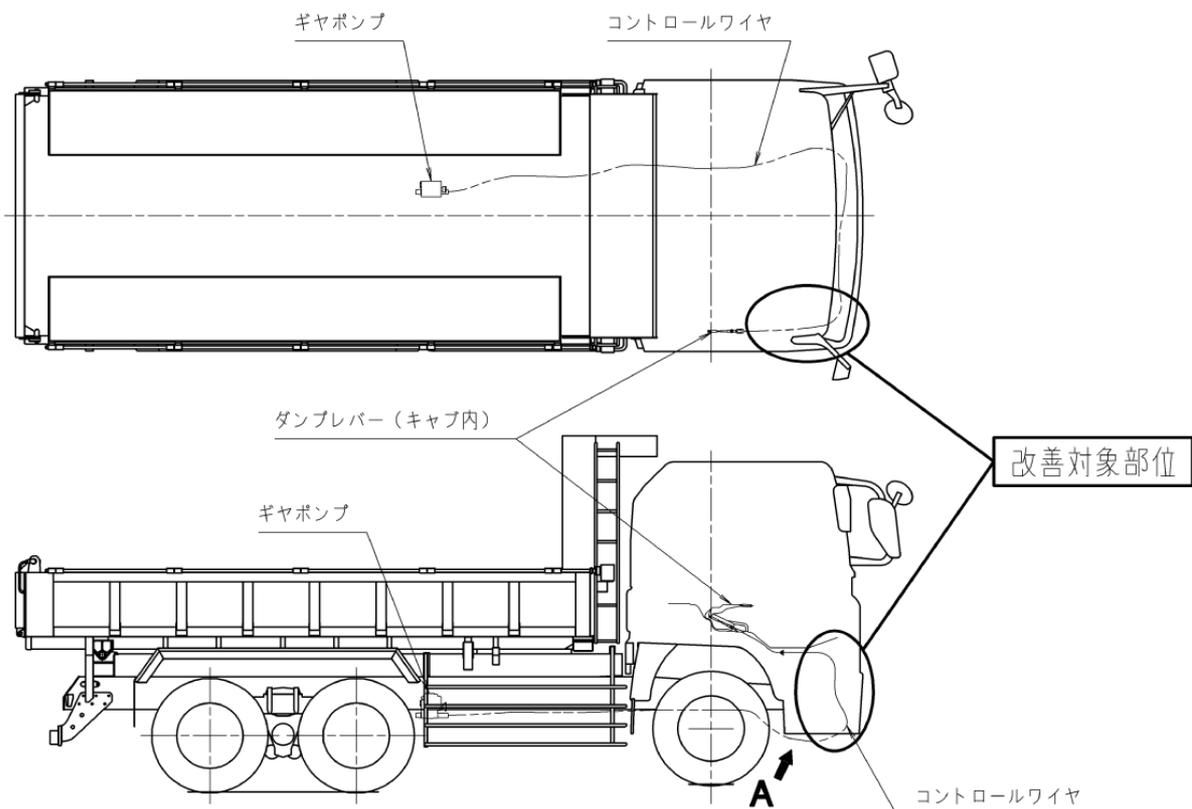
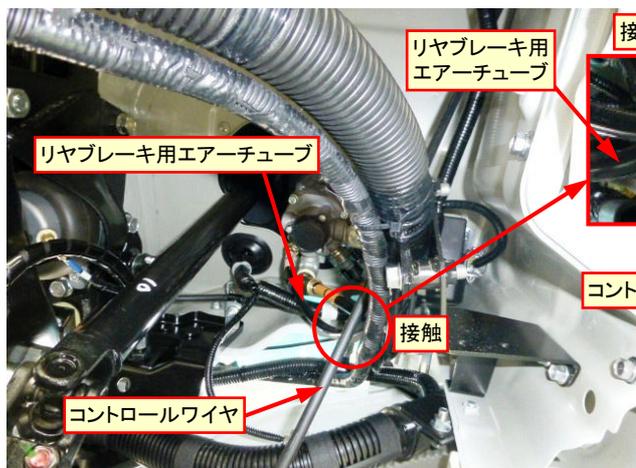


◆改善箇所説明図◆



【改善対象部位詳細】 キャブをチルトし、運転席下方より見る（A矢視）。



〔不適切な状態〕



〔改善後の状態〕

〔不適切な状態〕 コントロールワイヤがリヤブレーキ用エアチューブと接触するものがある。

〔改善後の状態〕 コントロールワイヤの配策方法を変更し、固定用クリップを追加する。

【基準不適合の内容】

大型ダンプ車において、ダンプ操作のコントロールワイヤの配策を誤ったため、走行中の振動によりコントロールワイヤがリヤブレーキ用エアチューブと接触するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該エアチューブが損傷しエアが漏れ、最悪の場合、制動能力が低下するおそれがある。

【改善の内容】

全車両、コントロールワイヤの配策を点検し、配策が不適切なものは正規の配策に変更するとともに、リヤブレーキ用エアチューブを点検し、損傷しているものは当該エアチューブを新品に交換する。

【識別方法】

改善実施済車には、運転席側ドア開口部のドアロックストライカ付近に、No. 3157のステッカを貼付する。